

## 市内の祭りを維持伝承するための支援組織 「祭り振興協議会」を設立



### 既存の振興協議会機能を発展的に改革

総会では、会則の承認や役員の選任、支援内容について審議され、いずれも満場一致で可決承認されました。

現在、本所が事務局を担う祭りの多くは、祭りの主催や金銭管理、長期ビジョンの策定などを担う「振興協議会」と、実際の祭りの企画運営を担う「実行委員会」と2つの組織が存在します。

当協議会の設立により、縦割りであった振興協議会機能を、横断的に祭りの開催を支援できるように機構改革を行い、祭りごとの情報共有や支援の手を幅広く享受できるようになります。

#### 【祭り振興協議会が担う支援の役割(一例)】

##### ①協賛金依頼

協賛金の継続・新規開拓を促進するため、各祭りが持つ協賛金リストを一本化し、依頼文書を発行。より多くの支援(協賛金など)を受けられる機会を創出します。

##### ②ボランティア募集

各祭りが個別に管理しているボランティアリストを一本化し呼びかけを行うことで、他の祭りにも関わっていただき、人手不足に対する支援を行います。

本所では、市内の祭りの継続的な開催を支援する組織「祭り振興協議会」の設立総会を6月30日(月)に開催し、会長に森光会頭、副会長に岡田市長が就任し、官民連携で取り組む体制を構築しました。(出席者28名)

設立の経緯は、祭りを企画運営する実行委員会の人手不足をはじめ、物価高騰などによる開催費用の上昇や、経営環境の混迷感から事業所の協賛金の縮小といった収益的課題など、祭りを継続していくことが年々厳しくなっている現状を、関係者から聞き取ったことがきっかけでした。

この協議会は、支え手となる関係機関がより横断的かつ実行力を持ち、実行委員会を支援する必要があることから設立したものです。

#### ③関係機関との打ち合わせ連携

関係機関との調整の場に担当者を派遣することで、規制や要請など、どの祭りにも共通する事柄を他の祭りにも情報共有し、早期の対策を講じられるようにします。

#### “祭り”という伝統文化を後世に

森光会長は、「今まで祭りの開催を担っていただいたことに改めて心から感謝を申し上げます。三原市も人口減少が加速していく中で、まちの規模の変化とともに内容も変わっていくと思います。サイズや費用の大小ではなく、祭りやイベントが多く開かれ、担い手・支え手が一つとなり来場者の笑顔を作り続けられるようにしていきます。」と、設立に込めた想いを述べました。

祭りは、その土地に根付く歴史や特徴が表れ、市民の自慢や誇りともなるコンテンツです。また、地域経済の活性化やまちの魅力向上といった「まちが元気であり続ける」ために必要不可欠なものです。

新しい体制での祭り開催は、令和8年度から順次行います。当協議会では、実行委員会が抱える課題に寄り添った支援メニューを拡充していき、今後も実行委員会が主役となって祭りが開催されるように、関係機関一体となって取り組んでいきます。

#### 今月の内容

【2面】令和7年度議員視察研修

【3面】議員交代のお知らせ

【4面】やっさ祭り特集

【5面】やっさ祭り特集

【6面】6月期景気観測調査

【7面】日本史のトピラ

【8面】三原市を応援キャンペーン！キャッシュレスで最大20%戻ってくる！

## 阪神・淡路大震災から30年 自然災害について考え方直す視察研修

### 令和7年度議員視察研修で、神戸・淡路島を視察



#### 「人と防災未来センター」を視察 パソナグループ「地方創生セミナー」を受講

本所議員懇話会(松浦宏樹幹事長)では、議員の研鑽と交流を図るため7/18(金)・19(土)の2日間、議員視察研修会を実施。全国的な自然災害が多発している中、阪神・淡路大震災から30年を迎えた今年、震災について今一度振り返り、災害と復興について考えるとともに、パソナグループによる淡路島での少子高齢化や過疎化対策等の地方創生の取組みについて等の視察を行いました。(参加者18名)



#### 視察に参加して

檜山泰三 副幹事長

今回の視察研修は、「自然災害を見つめなおす、地方創生について考える」をテーマとして視察研修会を開催しました。

はじめに、1995年に発生した阪神・淡路大震災の発生から復興について学べる神戸にある「人と防災未来センター」を視察しました。同センターは、震災で起こった事、伝えないといけない事が分かりやすく展示されており、災害発生後に地域住民がとるべき行動について考えされました。当日は語り部の方から当時報道されなかった発災直後の生きる為の人間の本能や行動等、自身的体験を生々しく語っていただきました。我が身においても自然災害の脅威や普段有事に対応する備えを考える重要性を痛感しました。

つぎに訪れた、淡路島のパソナグループでは、同社が閉校した小学校をリノ



▲語り部による震災の体験談を聴講

ーションした「のじまスコーラ」において「地方創生セミナー」を受講しました。セミナーでは、淡路島でのプロジェクトや施設オープンの背景を時系列で紹介していただきま



▲パソナグループによる地域創生セミナーを受講

した。淡路島へ移転した同社の狙いや環境整備、多様な働き方は大変参考になるもので、今後目指している「人材育成」、「雇用創造」、「文化創造」に基づいたビジョン紹介では、地方に住むものにとって大変期待したい内容が含まれていました。

また淡路島では、江戸時代から昭和初期まで大小あわせ40あまりの人形座があり継承されていて、現在は国指定重要無形民俗文化財である「淡路人形浄瑠璃」を淡路人形座で鑑賞した他、少し足を延ばし徳島の「大塚国際美術館」を訪れ、世界の美術館体験を行い議員の交流も深めました。

視察参加いただいた皆さんのこれから地域活動の参考になる視察となったのではないかと思います。

性会の存在意義と地域への期待が語されました。

#### 高樹のぶ子氏による記念講演と交流の広がり

記念講演には、防府市出身の小説家・高樹のぶ子氏が登壇。「平安の美と日本の心」と題して、平安時代の美意識に見る日本人の精神性と、現代にも通じる心のあり方について語られました。豊かな表現と深い洞察に、参加者一同、魅了されました。

また、防府女性会のモットーである「笑顔でつなぐ和・輪・話」の通り、あたたかな雰囲気の中、参加者同士の交流も活発に行われました。「幸せになります(=幸せになります・幸せになります)」という防府らしい言葉に触れ、地域に根ざした活動の意義を改めて感じる機会となりました。

今回の大会参加から、他地域の女性会の取り組みに学び、本所女性部会の今後の活動に向けて多くのヒントと刺激が得られました。これからも地域に貢献できる女性部会として、笑顔を大切に活動してまいります。



## Satsuki Letter ～女性部会から皆様へ～

### 笑顔でつながる中国女性会の輪 防府大会に参加 ～「幸せます」の心を感じた一日～

三原商工会議所 女性部会会長 出田 順子

「第38回中国地方商工会議所女性会連合会防府大会」が7月8日(火)、防府グランドホテルにて開催され、中国地方5県38商工会議所から206名が出席し、各地の女性会会員が一堂に会しました。(本所女性部会4名出席)

式典では、本連合会 小泉会長より、「女性経営者のネットワークが連帯を強め、地方経済の活性化につながるよう、各地での活動をさらに前進させていきたい」との力強く挨拶を述べました。続いて、村岡山口県知事や池田防府市長などの来賓からの挨拶では、女

三原商工会議所  
議員交代の  
お知らせ

この度、新たに議員に就任されましたので紹介させていただきます。

2号  
議員



広島ガス(株)  
備後工場 工場長  
北木 興一(生産工業部会)

「第16回三原まちゼミ」  
9月1日から9月30日まで開催!

参加ご希望の方は、8月22日の新聞折込のチラシをチェック!!



まちゼミは、お店の店主さんやスタッフさんがプロならではの知識やコツ、毎日の暮らしに役立つヒントを教えてくれる少人数制のゼミです。販売・勧誘なしで安心して、楽しく学べます。「いつも行くあのお店、こんな事も教えてくれるんだ！」など新しい発見がきっと見つかります。

詳細は、8月22日(金)の新聞折込チラシでご案内しますので、参加をご希望の方は各店にご連絡ください。お一人でも、ご家族やご友人とでも、この機会にぜひ「まちゼミ」にご参加ください。



受講無料!

WEB講義 日商簿記3級eラーニング講座のご案内

三原商工会議所は、独学による日商簿記学習を後押しします。本講座はパソコン(タブレット・スマホ)とネット環境があれば、いつでもどこでも学習できますので、是非ご受講ください!!

- 対象 三原商工会議所会員及び会員事業所従業員
- 講座内容 WEB講義26回(約30時間)と答案練習15回(約20時間)、模擬問題10回分(答案作成1時間+解説1.5時間/回)
- 講師 (一社)日本商業教育振興会
- 学習期間 約3ヶ月目安
- 申込後流れ 事務局よりメールにてID・パスワード等をご案内します。

○1会員事業所につきID等を1つ発行します

○受講者数の上限はありません

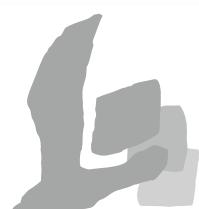
※本講座は、申込事業所内においてご利用ください。複製、二次使用等は禁止とします。

次回の検定試験は11月16日(日)です

詳細はこちらから→



【申込・問合せ】本所商工振興課 検定係 ☎0848-62-6155



『夢 実現』の架け橋になりたい！

しまなみ信用金庫

<http://www.shimanami-shinkin.jp>

一般国道2号福山道路・神辺水呑線  
整備促進期成同盟会

中央要望を実施



一般国道2号福山道路・神辺水呑線整備促進期成同盟会は、6月12日(木)、国土交通省や財務省、衆・参議員へ訪問し、福山道路・神辺水呑線の早期整備についての要望活動を実施しました。

本同盟会は、7市2町(福山・笠岡・三原・尾道・井原・竹原・府中・世羅・神石高原)の行政・議会・経済界で構成されています。

今回は経済界による要望活動となり、福山・笠岡商工会議所会頭、本所会頭代理とし平野専務理事、福山商工会議所専務理事、福山市建設局長が出席しました。

要望活動では、福山商工会議所 小丸会頭より提言書を手交。提言書について福山市建設局長から説明があった後、当道路の早期整備に関して意見が交わされました。



第50回記念!  
三原の熱い夏を  
盛り上げよう!

第50回記念三原やっさ祭りを、8月8日(金)・9日(土)・10日(日)の3日間開催します。8日・9日の三原やっさ踊りには、子ども・一般あわせて約80チーム・約4,000人が参加します。踊りコースは、ペアシティ中央ロードにサブステージを設け、レッドカーペット上で歴代三原ミスやっさによる「ベストスマイル賞」の審査を行います。踊り手の方も観客の皆様も、是非やっさ踊りをお楽しみください！

10日の2025やっさ花火フェスタでは、「やっさ、やっさ」の語呂合わせで総数8,383発、第50回記念にかけて大玉を50発打ち上げ、祭りのフィナーレを飾ります。

### 実行委員会よりメッセージ

節目の年となる今回は、キャンペーンテーマ「GO!!50!! 手を高く踊ろうやっさ」のもと、総勢80チームの踊り手が笑顔と熱気あふれるやっさ踊りを披露します。さらに、来場者も一緒に楽しめる参加型企画や、豪華ゲストの登場など、会場全体がひとつになって盛り上がる内容が盛りだくさん！そしてフィナーレを飾るのは、やっさ花火フェスタ。過去最多となる8,383発の花火が、三原の夜空を鮮やかに彩ります。この特別な夏、ご家族やご友人と一緒に、踊って、笑って、五感で楽しむやっさ祭りをお楽しみください！

### LIVE配信を見てイチオシの踊りチームに WEB投票しよう！

今年の三原やっさ踊りは、初出場の11チームを含む、約80チームが参加し昨年以上の規模で見ごたえのある踊りとなっています。また、初の試みとして、踊りのWEB投票を実施予定です。当日は特設ページで踊りのLIVE配信を見ながら好きなチームへ投票でき、最も投票数が多かったチームへ特別賞「GO!! 50!! 賞」を贈呈します。祭り会場からはもちろん、現地に来られない方でも、誰でも投票可能です。皆さんの1票で特別賞が決まります。ぜひイチオシのチームへ投票してみてください！

WEB投票はこちら▶



### ステージなどイベント盛りだくさん 特別ゲストも登場！お見逃しなく！



オープニングセレモニーでは、先日まで投票を実施した三原やっさ祭りのイメージキャラクターの発表が行われ、来年からやっさ祭りをPRしていく予定です。

ステージでは、ダンスや歌、演奏などの披露に加えて、1市3町伝統芸能競演として、大和町の豊田流神楽、本郷町の安芸本郷太鼓、久井町江木地区の祇園踊り、三原市の三原やっさ太鼓の芸能披露をいたします。三原市制施行20周年の今年、会場で各町の伝統をお楽しみいただけます。

そして今年も、ヴィクトワール広島によるスペシャル走行があり、プロ自転車ロードレースチームの走行を間近でご覧いただけます。

さらに、今年は特別ゲストにお越しいただき、やっさ踊りに向けて会場を盛り上げていただきますので、ぜひ会場までお越しください！

### 飲食ブース やっさマーケット開催！

約20台のキッチンカーが出店し、三原の食材を使用したり、三原をイメージしたメニューを販売します。ぜひ踊りが見える場所でグルメをお楽しみください。

#### ■日時

9日(金)16:30～祭り終了まで  
10日(土)17:30～祭り終了まで

#### ■場所

JR三原駅南側タクシープール

### ご来場の皆様へのお願い～安全で楽しい、思い出に残るやっさ祭りのために～

- 期間中、三原駅周辺は大変混雑が予想されます。お車でのお越しはなるべくご遠慮ください。
- 規制によって、車の出入りが出来なくなる駐車場がありますので、ご注意ください。
- 踊りコース付近の駐輪は、ご遠慮ください。
- 踊り終了後、状況に応じて、予定よりも早い時間に一部交通規制を解除することがあります。警備員の指示に従ってください。
- 熱中症を防ぐため、こまめに水分補給をするようお願いいたします。

8日・9日の  
踊り会場図は  
こちら▼





## メインステージタイムスケジュール

8日(金)

9日(土)

10:00	10:00~10:25 burn out
10:30	10:35~11:00 スタジオ来夢
11:00	11:10~11:35 City lights
11:30	11:45~12:10 Studio Feeling
12:00	12:20~12:45 Dance circle MAJOLICA
12:30	12:55~13:20 K.D.S DANCE SCHOOL三原クラス
13:00	疾風雷音 from JPC
13:20	
13:30	
14:00	1市3町伝統芸能競演 豊田流神楽 (大和町30分)
14:30	安芸本郷太鼓 (本郷町10分)
15:00	祇園踊り (久井町江木地区10分)
15:30	三原やっさ太鼓 (三原市13分)
16:00	ダンスdeYASSA コンテスト
16:20	ロータリーのみ規制
16:30	マイメロディ&クロミ アニバーサリー スペシャルステージ!
17:00	交通規制
17:10	湯河原町観光大使 <民謡・小山みづな> 『湯河原やっさ踊り』
17:20	友好親善都市湯河原
17:30	
18:00	
18:30	
19:00	
19:30	【やっさ踊り】 踊り模範演舞 (ロータリー内)
20:00	高校放送部(チーム紹介)
20:30	土曜 表彰式
21:00	
21:30	
22:00	終了予定

交通規制時間16:00~22:00

三原やっさ祭りホームページ  
<https://yassa.net/>



## 2025 やっさ花火フェスタ

記念すべき第50回の三原やっさ祭りのフィナーレを飾る、やっさ花火フェスタ。

三原の夜空を彩る華やかな花火が、祭りの感動を最高潮へと導きます。

今年は「三原らしさ」をテーマに、地域の魅力を感じていただける演出をご用意しています。3日間の熱気と笑顔がひとつになり、未来へつながる希望のひとときを創り上げます。

市民の皆様とともに、感動のクライマックスへ！ぜひご家族・ご友人とお誘い合わせのうえ、お越しください！



2024  
やっさ花火フェスタ  
撮影 藤原敏明氏

## ■日時

8月10日(日) 20:00~20:40

## ■打上数

ヤッサヤッサ

8,383発 内 大玉50発

## ■打上場所

沼田川河口 台船による打ち上げ

## ■観覧会場

土手観覧会場、円一観覧会場(17:00開場)

## ■アクセス

JR三原駅から円一観覧会場まで徒歩約40分

## ■臨時駐車場

三原小学校、附属小学校(利用時間:17:00~23:00)

消防署跡地、円一庁舎跡地、田野浦小学校(利用時間:15:00~23:00)

## ■注意事項

・海上からの観覧について、航泊禁止区域内では、一般船舶の航行及び停泊は禁止です。定期船運航の妨げになりますので、航泊禁止区域周辺での一般船舶などによる海上からの観覧は、ご遠慮ください。

- ・会場付近の駐車場には限りがあります。公共交通機関のご利用の上、徒歩で会場までお越しください。
- ・路上駐車、周辺商業施設への駐車はご遠慮ください。
- ・交通規制区域や、観覧席上空での無許可の無人航空機(ドローン等)は使用禁止です。(使用した場合、花火は中止となります。)

## ■FMみはらで実況生中継!!

やっさ花火をラジオでもお楽しみください。

FMみはら 87.4Hz 放送: 18:00~21:00

## 三原市の景気観測調査

令和7年6月期

6月DI▲14.1、3月より7ポイント改善するも製造業の景況見通しは低調

## 【景況の総括】

## ■全業種 ↗

6月の景況をみると、(全業種)DIは、▲14.1となり、前期3月調査結果の▲21.1から7.0ポイント上向いた。前期よりも、上向いたものの回答に対するコメントは厳しいものが多い状況となっており、製造業については、悪化との回答が25%となっている。

## ■製造業 ↗

製造業の6月の景況をみると、DIは▲11.1となり、前期3月調査結果の▲13.5から2.4ポイント上向いた。

## ●景況が好転(悪化)した理由

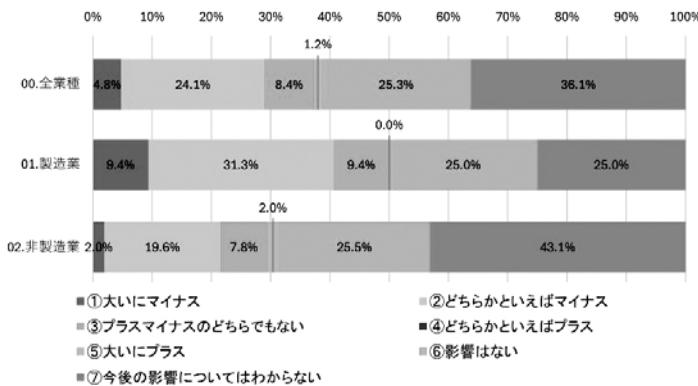
- ・民間工事の増加・設備投資の効果
- ・物価の高騰・商品の売れ行きが低調・新規案件の減少

## ■非製造業 ↗

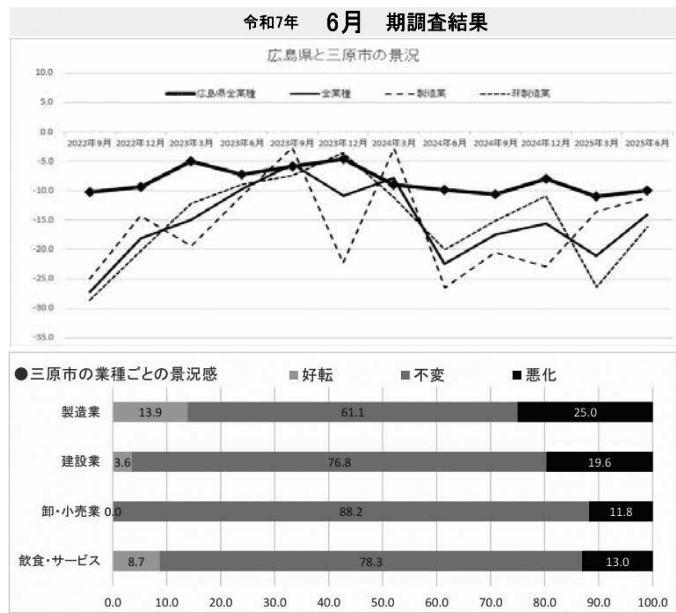
非製造業の6月の景況をみると、DIは▲16.1となり、前期3月調査結果の▲26.4から10.3ポイント上向いた。

## ●景況が好転(悪化)した理由

- 〈建設業〉入札工事が前年より少ない、受注量の減少、仕入れ価格の上昇、人手不足
- 〈小売業〉来店客数の減少
- 〈サービス〉物価(お米の価格)上昇、入場者減少

景気観測調査付帯調査  
米国経済政策が貴社に与える影響について

6月期景気観測調査の付帯調査として実施した。この調査以降、大統領から首相あての書簡が届き7月23日には条件付きで相互関税が15%に引き下げと報じられたが、調査時の全業種・製造業・非製造業の回答状況は、上記具グラフの通りとなった。 詳細は▶



## 『DI(ディフュージョン・インデックス)方式』

DIは、各調査項目について判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの数値は景気の上向き傾向(「良い」)をあらわし、マイナスの数値は景気の下向き傾向(「悪い」)をあらわす。  
 $DI = (「良い」の回答割合) - (「悪い」の回答割合)$



※詳しくは、ホームページに掲載しています。  
 URL <https://www.mhr-cci.or.jp/cci/research/#keikan>

## フクビズ出張相談会 8/29(金)開催

## 参加無料にて予約受付中！

8月29日(金)三原市役所で無料のフクビズ出張相談会が開催されます。

累計22,000件以上の相談を受けてきたフクビズのアドバイザーが、売上拡大・販路拡大・事業計画・経営改善など、経営上のあらゆるお悩みご相談に対応します。

■日時：8月29日(金)11:00～16:00

※先着5事業者、1組につき1時間

■場所：三原市役所3階 307会議室

■対象：三原市内の事業所、または開設・起業予定の方

■申込：三原市役所 経済部 商工振興課 ☎0848-67-6072

またはフクビズ ☎084-959-5210

## 「続けたい」と「始めたい」をつなげる。

後継者がいないことなどを理由に「事業を譲り渡したい」とお考えの方と、創業や事業拡大等に向けて「事業を譲り受けたい」とお考えの方をつなぐ、マッチングサービス「事業承継マッチング支援」を提供しています。

日本公庫 事業承継マッチング

検索

JFC 日本政策金融公庫

国民生活事業

尾道支店 (国民生活事業)

〒722-0036 広島県尾道市東御所町1-20

JB本四高速尾道ビル4階

Tel:0848-22-6111 (平日 9:00～17:00)



# 日本史のトビラ

本文の閲覧を希望される会員の方はお申し出ください。  
紙媒体を送付させていただきます。

歴史作家 河合 敦 / かわい・あつし



東京都町田市生まれ。1989年青山学院大学卒業、2005年早稲田大学大学院修士課程修了、11年同大学院博士課程(教育学研究科社会科教育専攻(日本史))満期退学。27年間の高校教師を経て、現在、多摩大学客員教授、早稲田大学非常勤講師。講演会や執筆活動、テレビで日本史を解説するとともに、NHK時代劇の古文書考証、時代考証を行う。第17回郷土史研究賞優秀賞(新人物往来社)など受賞。著書に『葛屋重三郎と吉原』(朝日新聞出版)、『禁断の江戸史』(扶桑社)ほか多数。

アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。



～さらなる企業の発展のために～

アクサ生命

## 健康経営に取り組みませんか？

健康経営は、アクサ生命がサポートします！

健康経営優良法人認定の  
申請までサポート

お問合せ先

アクサ生命保険株式会社  
広島支社

☎ 082-511-5535

